

# 日本超音波医学会 「超音波診断講習会(心エコー)」 —心エコーで心不全に立ち向かう—

開催日：平成23年10月2日(日)

会場：アークホテル岡山

## プログラム

9:10~10:10

A. 心不全に立ち向かう前の準備1 —計測の大切さ—

座長：岩倉克臣 (桜橋渡辺病院循環器内科)

(1) 心腔計測の基本と落とし穴 —大切なのは方針決定に耐えうる計測値— (30分)

演者：麻植浩樹 (岡山大学超音波診断センター)

(2) 心不全に立ち向かう前の準備I —ドプラ法の基本について—臨床で必要な指標を正確に測定する— (30分)

演者：井上勝次 (愛媛大学大学院病態情報内科学)

10:20~11:50

B. 心不全に立ち向かう前の準備2 —心機能評価の実際—

座長：石井克尚 (関西電力病院循環器内科)

(1) 心エコーでの収縮能評価とその限界 (30分)

演者：福田祥大 (大阪掖済会病院循環器内科)

(2) 心エコーでの拡張能評価とその限界 (30分)

演者：山田博胤 (徳島大学病院循環器内科・超音波センター)

(3) 左房はサイズだけでなく、機能も重要 (30分)

演者：杜 徳尚 (岡山大学循環器内科)

12:50~13:50

C. いざ心不全に直面したときの心エコー

座長：渡辺弘之 (榊原記念病院循環器科)

(1) 急性心不全の評価と治療へのメッセージ (30分)

演者：有田武史 (社会保険小倉記念病院循環器内科)

(2) 慢性心不全の評価と治療へのメッセージ (30分)

演者：阿部幸雄 (大阪市立総合医療センター循環器内科)

14:00~15:30

D. 心不全での弁膜症解決への糸口

座長：吉田 清 (川崎医科大学循環器内科)

(1) 器質的僧帽弁閉鎖不全症と治療戦略 —経過観察と外科治療の分かれ道— (30分)

演者：丸尾 健 (倉敷中央病院循環器内科)

(2) 侵襲的治療の介入が考慮される機能性僧帽弁閉鎖不全症とは (30分)

演者：平田久美子 (和歌山県立医科大学循環器内科)

(3) この大動脈弁狭窄症は経過観察か侵襲的治療か —印象と計測された弁口面積が著しく異なる時の対処は— (30分)

演者：渡辺弘之 (榊原記念病院循環器科)

15 : 40~16 : 40

E. CRTで心不全に挑む

座長：伊藤 浩（岡山大学循環器内科）

(1) 心エコーでのDyssynchronyの評価方法と信頼性 -日本Version- (30分)

演者：瀬尾由広（筑波大学大学院人間総合科学研究科循環器内科）

(2) 心エコーでのDyssynchronyの評価方法と信頼性 -アメリカVersion- (30分)

演者：田中秀和（神戸大学大学院循環器内科）

16 : 50~17 : 50

F. 心エコーだからといって虚血を見逃してはいけない

座長：瀬尾由広（筑波大学循環器内科）

(1) スマートな左室壁運動評価 (30分)

演者：岩倉克臣（桜橋渡辺病院循環器内科）

(2) 虚血心筋では拡張期に何がおこっているのか (30分)

演者：石井克尚（関西電力病院循環器内科）